

開かれた議会をめざして

～これまでの改革とこれから～

議会運営委員会



これまでの主な取り組み

- 模擬議会の継続(中学生まで拡大)
- 電子表決の導入
- 豊山町議会災害対応マニュアルの改訂
- 呼称を「君」→「議員」へ
- 傍聴規則の一部改正
- 一般質問順を「通告順」→「くじ引き」に
- 議会事業計画を作成し実行
- 議員向けハラスメント研修を実施



誰もが参加できる議会へ

これからの取り組み

① 町民の声を議会へ

- 住民懇談会・議会報告会の実施



② 政策をつくる議会へ

- 財政・防災・ICTなどの議員研修



③ 開かれた議会・伝わる発信

- 模擬議会の充実



④ 議員のなり手不足対策

- 議会の魅力を積極的に発信
- 育児・介護と両立できる環境検討



町民に近く、参加しやすく
未来につながる議会へ

発掘調査で出会った中世の足あと

令和7年11月4日 基幹的広域防災拠点等特別委員会

臨空第2公園における埋蔵文化財の現地調査を行った。発掘現場からは、室町時代と思われる屋敷跡や、中世の素焼きの器や硯などが発見された。中世の暮らしを垣間見て、遠い歴史を感じることができた。発掘された埋蔵文化財の保存方法や活用が今後の課題である。

